



きづき

常に学び常に実践を積み重ねることを求めながら
活動を進めてまいります。

代表理事 平賀 貴幸

いつもとむての森の活動にご理解とご支援
をいただき誠にありがとうございます。

先日、各事業所を代表理事がまわりながら課
題の発見とその対処について取り組みを進め
させていただきました。掲示物の位置や、サー
ビス提供の様子。言葉掛けや指示の方法など
について時間をかけて観察しながら適切な方法
を指導し、修正を図ることが目的です。

とむての森ではABA(応用行動分析)を柱にし
た支援を進めていますが、お子さんや利用者さ
んの状況や能力に応じた支援が必要です。結果

としては、言葉掛けが多い状況が各事業所で見
られましたので、言葉による指示はシンプルに。
状況に応じて視覚による支援を強化しつつ、最
終的には自分で活動を選択できるようになる
ことを目指すのだということを指導させてい
ただき、サービスの向上や新たな遊びや作業能力
の獲得に繋がる支援を進める必要性を再確認
させていただきました。

指導内容については書類にして渡しており
ますので、今後はそれに基づいた業務改善が図
られているか否かを時期を定めて再び各事業

誰もが地域で
あたりまえに
暮らせるために



スタッフ募集中

詳しくは、電話もしくは
メールにてお問い合わせ下さい



特定非営利活動法人
とむての森

所を視察しながらサービスの改善に努めたい
と考えております。

「学びつつあるものこそ、人を教える資格あり」
と申します。私自身もしっかり学びを続けつつ、
スタッフにも常に学び常に実践を積み重ねる
ことを求めながら活動を進めてまいります。



第17回通常総会開催、
満場一致で可決。

5月31日、第17回通常
総会を開催いたしました。
昨年度の各事業活動、財
務状況を報告すると共に、
新年度の活動計画と活動
予算を事務局から説明し、

質疑を受けながら満場一致で可決いたしました。

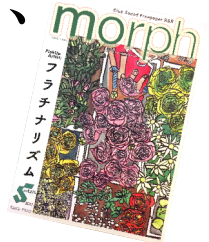
平賀代表からは、「とむてイズム」の再確認とひ
とひとり主役であることの重要性やできない
と思うのではなく、どうしたら出来るのかを考
える心構えなどのお話をいただきました。

現状に満足することなく、社会の変革に挑戦
しながら、サービス提供体制の強化や新たな事業
への取り組みなどの課題に対して、ひとつひとつ
着実に取り組みを進めてまいります。

● 気づき。築き。

福祉とは、 生き方そのもの。

文 伊藤栄一



5月の「morph-tokyo」
掲載は千葉真弘さん。
東京のライブハウスが発行する月刊誌5月号の表紙は、専属契約作家「千葉真弘」さんの絵画が飾りました。

「障がい」は人にあるのではなく、環境にあるのではないかと。環境に気づき、築き。

人に障がいがないとは言わな
いが、困りごとの多くは生きて
いく環境にある。何かを行う上
で集中力や理解力、行う作業に
よっては技術的な器用さ、忍耐
力も必要なのは分かるが一番の
問題は生きやすい環境なのかで
ある。

それは、世の中が健常者の視
点で展開しており、その世界に
障害当事者を無理やり合わせよ
うとしているため、困難なこと
が多くなっている。出来ないこ
とを無理やり続けさせられるの
は誰だって辛いし、やる気も起
きない。むしろ、楽しくないので
あれば尚更だ。

今、芸術活動を通じ、普通じゃ
ないことが普通な分野「アール
ブリュット」が認められつつある。
でも、周りの人間がそれを「芸術だ」と評価しているのに対し、当の本人たちは「はあ？」である。彼らにとっては「はあ？」で日常で行う習慣や行為と同じことなのだ。たまたま、何かを作っているだけだ。ただ、彼らは「芸術」とは認識していない、単純に自分の中のルール(美学)を追求している。彼らの好きな(得意な)ことに発揮するパワーは驚嘆するものがある。

福祉は多様性のあるクリエイティブな仕事であるのに対し、支援する側のスタッフの多くはクリエイティブではない。彼らの様な生まれながらのアーティストが行うクリエイティブに対応できないし、その突拍子もない行動の背景にある芸術性に気付く無く終わってしまう。一言に福祉と言っても職員には現場支援以外に仕事がある。山のようにある。そんな忙殺される事務作業や個別対応の中でクリエイティブなことが現実である。時に何でも抱え込み過ぎて業務量を増やすのも福祉あるあるだ。

な役割を担うのが、家族の協力体制(環境)と理解である。施設にいるのは1日の四分の程度で時間を彼らの人生の全てを支援できる訳がない。だから協力的な家族の支援は絶大なんです。確実に作家が伸びているし、そんな作家はやはり注目を浴びて評価されてきています。こちらも力を注げるものが限定されるので動きやすくもなりません。初めて創作をする方には、きちんとした創作環境を整え後押しすることによって彼らの個性と獨創性が現れ活きてくる。同じことを繰り返す工程が時として小さな変化をもたらさず時があり、その小さな変化が生れた時が芸術になる瞬間だ。芸術活動には専門家が必ず必要だと思われているが、そうではない。むしろ、中心人物にはいない方が良いと思っている。ただ、こちらの常識が通用しないのを理解した上で彼らの行っている作業を観察し、ヒントを見つければ良いだけだ。

福祉支援員として、その「小さな変化」を見つけ、芸術支援員として、「芸術性を見出す」ことが重要になる。「施設に遊びに来て下さい」と言っても恐らく関係者以外は来ないが、「展示会やります」と言った方が人は知らずに会場に足を運ぶ。「ザ・福祉的」な雰囲気を感じた方法を取らなければ、福祉からの脱却とイメージの払拭は出来ない。スタジオブレイメンが行う展示会は、そこに気を付けて開催してきた。来場者が数千人に及ぶ実績から取組の成功を確信している。



ART CREATION PROGRAM



ALLオホーツクの地域連携。コーチャンフォー北見店でポストカードの販売開始。

2月にNHKぎやらりーで開催した「オホーツクからはじめまして。」巡回展中にお披露目しましたstudio BREMENの新作postcardがコーチャンフォー北見店様にて、販売を開始しました。今回の販売方法には事業として大きな目的があり、まず第一歩として地域企業との連携を考えました。そこで、地元企業であり、洗練された売場構成と集客量の多いコーチャンフォー北見店様を選定し、現場担当者様へのアポ。そして、企画書の提出をさせて頂きました。

今回の販売、そしてstudio BREMENの活動実績の全てが奇跡と偶然の連続だと思っておりますが、もしかすると必然なのかも知れないとたまに思います。それは、タイミング良く契約作家に大きな出来事が起きることです。例えば、展示会に招聘されたり、原画売買が成立したり、プレスからの取材を受けたり、デザインとしての原画利用のお話しが来たりです。そんな偶然の出来事が後を押し、今のところ計画している企画が全て順調に進んでいます。

また、人との出会いにも偶然を感じます。今回コーチャンフォー様へ企画をご提案させて頂いた時にご対応して下さいました職員様が芸術に明るく、ご理解もあり流れがスムーズでした。現在postcardは一般の商品に紛れ、コーナーに陳列されています。今後、コーチャンフォー様のご協力、ご理解もあり、専用区画を設けて頂けることになりました。販促アイテムが揃い次第、協議の上コーナーのデコレーションを行います。



一番美味しい旬のものを食べて欲しい。

文 | 佐藤千鶴子



日中の気温が30℃を超える日もあれば、10℃ちよつとの日も... 気温の急激な変化で体調を崩していませんか？

私は夏が近づいて来ているのかな(笑)と少しワクワクしています。

北海道は食の宝庫♪

いつも美味しい食材を楽しむ事が出来ませんが、やはり一番美味しい旬のものを食べて欲しいとの思いから、SAIでは「こんねのやさい」を中心に北見近郊でとれた旬の野菜を販売しております。5月10日(水)より通常営業再開し、メインテーブルも沢山の色とりどりの野菜達で華やかにしました(笑)雑貨も、今まで通り販売しております。新商品に向けた雑貨作りにも力を入れておりますので、楽しみにしてください！

INFORMATION

6/24(土)10:00~16:00迄

端野石倉交流センターにて、雑貨とローフのパンを販売します。お近くにお越しの際は是非お立ち寄り下さい。



LOAF presents Best Hit Bread

今までにローフの店頭
並んだパンは数百種類！

今は姿を消してしまったパンの中から、スタッフ人気の高かった4種類を厳選しました。

お客様ご自身が「食べたい!!」と思うパンを1つ選んで、ローフ店頭にあるボードとフェイスブックに投票をお願いいたします。

投票期間は7月1日(土)~7月22日(土)の3週間です。一番人気のパンが8月のイチオン商品として1か月限定で復活します！



ローフのパン
敗者復活戦
夏の陣

宇治金時メロンパン



ふわふわ菓子パン生地に金時豆を包み、抹茶味のクッキーをかぶせた和風メロンパンです。

セサミライ麦ブレッド



たっぷりのゴマをまぶした、噛みしめる程味わい深いライ麦パンです。

塩こんぶフランス



小麦の甘さと塩昆布のハーモニーが楽しめるフランスパンです。

きんぴらごぼうカルツォーネ



たっぷりのきんぴらごぼうが入ったフォカッチャ生地の包み焼ピザです。

地域の皆さんに
支えられています。

文 | 伊丹勝

新緑輝く6月皆さん、どうぞお過ごしでしょうか。30℃を超える日が続き、すっかり真夏の陽気です。

こんねの畑も早や5年目になり、町内の方々に徐々に認識してもらい、利用者さんにも気さくに声をかけ世間話をしたり、草取りなどの作業等にも積極的にボランティアで参加していただいたりと、こんねの畑は地域の皆さんに支えられてきています。

今後もより一層利用者さんと共に頑張っていきます。



●ローフ新作メニュー

熱々の鉄板に卵(フランス語でウフ)をひいた昔ながらのナポリタンです。混ぜて食べてもよし! 包んで食べてもよし! お好みに召し上がっていただいてOKです!

Pasta

ウフ ナポリタン
¥750+税

6月
only!



｜ PICK UP REPORT ｜ KIZUKI きずき ｜

みんなが「きづく」ことで 「きずく」ことが出来た 地域との繋がり。



生活支援事業所 ほっぷ

文/ 田中豪樹

こんにちは生活支援事業所【ほっぷ】です。今回ご紹介しお話しは、「きずく」についてです。漢字にすると「築く」また、こちらの「きづく」は「気付く」になりますね。【ほっぷ】では町内の広報配りや散歩、ゴミ拾い等を行っています。広報配りについては4月からなのでまだ3ヶ月程

なのですが(-ω-) 毎月利用者さん達と一緒に
行っており、どの利用者さんも町内の方々は勿論、
老若男女関係なく沢山挨拶を行っています。「き
づく」ことで挨拶や清掃を行って交流を「きずく」
キッカケに、挨拶もほとんどの方が返してくれ
ます。中にはそうでない方も…しかし繰り返し

行っていると少しずつですが相手の方から挨拶
してくれたり、嬉しい変化も(*^^)v

【ほっぷ】のみんなが「きづく」ことで「きずく」
ことが出来た地域との繋がり！！

これからも繋がりを増やしていける様にみ
んなで頑張っていきます。



バトルはイベント数日前から、会議室と
厨房で始まった(笑)。
「地元の蟹を使った商品開発を！」という
ミッションを利用者さんとスタッフが
一丸となり、短期間で完成させた「春カニ
タコス」。



就労支援事業所すてっぷ

文/ 田中ちえみ

買い物や野菜のスライスなど 仕込みで利用者さん達が大活躍！

4月末から肌寒い日が続きましたがGW以降は急に暑くなり、パン工場、ローフのキッチンの中の室温も急上昇しました。利用者さん達は顔を真っ赤に、汗をふきふき作業を頑張っています。利用者さん一人一人の様子を見ながら休憩や水分補給の声掛け、室温が高くなるオープンなどの近くの作業と、サロンなど比較的涼しい場所での作業を組み合わせるなどの熱中症対策を行っています。

そんな中、平賀代表の勧めで5月21日に行われた「第5回春カニ合戦in網走」というお祭りの「カニめしキングは誰の手に!？」というカニ料理のコンペティションに初出店しました。初めてお話を頂いた時はスタッフがカニ料理を作ったことがなく「一体何をすればいいんだろう?」と全員が途方に迷いましたが、会議と試作の結果、

カニの身とスイートチリソース、チーズ、レタス、ニンジンをつまみで巻いた「春カニタコス」で出店することになりました。内容が決まってからは、買い物や野菜のスライス等下ごしらえで利用者さん達が大活躍！



普段からローフで提供しているビーフシチューやハヤシライスに使用しているデミグラスソースの仕込み(皆さん、ご存知でしたか? ローフのデミグラスソースはたっぷりの牛スネ、牛スジと野菜でだしを取っています。その野菜を切る作業も、いつも利用者さんが行っていま

す!)や、サラダバーやテイクアウトサラダ作りの作業を行っているからか、慣れた手つきで黙々と行っていました。カメラを向けるとピースしてくれるなど和気あいあいとした雰囲気でした(^^)

ローフでは、パンやお菓子などを出品するイベントへの出店も行っています。いつもの何倍もの数の商品を作り袋詰めをしたり、日時が合えば利用者さんも店頭でお客様と触れ合えることで、普段自分達が行っている「仕事」がお客様を笑顔にすることができること、自分も社会の一員だという事を実感し「働く」という事を見つめなおす貴重な機会になっています。また、そのような「気づき」の場面は人それぞれですので、色々な形で社会参加や体験の場を用意できるよう支援をしていきたいと思っています。

今後もイベント出店などの情報は随時ローフ店頭やフェイスブックページでお知らせしていきますので、皆様もぜひ足をお運びください!(*^^)!



前々からこの誌面上でもお知らせしている「つくしんぼ」で新たに取り組む通貨制度。まずは改めてこの制度の概要と目的をお伝えします。

概要: しゅんこうハウス内においておやつのお皿洗いやハウス内外、またハウス周辺の清掃活動などを通じて地域住民との協働活動を行い、参加者は対価としてハウス内で使用できる通貨「ツク」を受け取ることが出来る。受け取った通貨(以下「ツク」)で利用者はおやつやおもちゃ、家で使用できる日用品(お皿など)をハウス内で購入が可能。稼いだ「ツク」は各個人通帳と一緒にハウスで保管。

目的

- 各種活動の自発的参加促進
- 擬似就労、お買い物体験による社会性を身に付ける訓練及び向上
- 各種活動による身体的機能訓練及び向上
- 近隣住民との交流による社会性、コミュニケーション能力の向上及び地域コミュニティの構築及び拡大

といった具合で4月から準備を進めてまいりました。準備も整い5/15から導入をはじめ、今では皆「ツク」を稼ごうと日々積極的に各種活動に取り組んでいます(これまで誰もお皿洗いをや

ろうとしなかったのに、「ツク」導入後はほぼ毎日お皿洗い係の取り合いになっています)という事で今回は導入に関して意外だなあと思った点を報告したいと思います

◆貯蓄派が多い

個人的には7:3ぐらいの割合で散財派が多いのではないかと予想していたのですが、今の所はほしい物が買えるまで貯めるという子が多いという傾向にあります。ほしい物に関しては子ども達によって様々ですが、少なくとも300ツク位



までは貯めようという子が多くを占めていました(因みに1度の活動でもらえるのは20~30ツクです。買い物は30ツクから可能)。僕は間違いなくもらおうと片っ端から使うタイプなので、それも相まって大したものだなあと感心したものです

◆自発的に活動を拡大、発展

導入から間もないある日、皆でハウス内の雑巾がけを行ったのですが、その際も自分たちで考えて行動をしていました。ある子は物をどかしながら誰も気づかないような隅っこを丁寧に拭いたり、またある子は皆が終えた後もバケツ周辺にとんだ水しぶきを黙々と綺麗に拭き取るなど、皆自分達の役割を考えながら行動をしているように見えました。

今後も活動内容の幅を増やし、子ども達が地域に出て活躍できるような環境を整備していければなあと思います



放課後等デイサービス **にんぐるの〜む** 7月の予定表 放課後デイサービス事業所にんぐるの〜む 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
* *	* *	* *	* *	* *	* *	1 お休み
2 お休み	3 公園	4 粘土遊び	5 トロピカルジュース(100円)	6 テーブルゲーム	7 七夕(100円)	8 お休み
9 お休み	10 工作(50円)	11 公園	12 お掃除体験	13 お誕生日会(100円)	14 プール	15 お休み
16 お休み	17 かき氷り(100円)	18 さわって遊ぼう	19 魚釣りゲーム	20 公園	21 玉入れ	22 お休み
23/30 お休み	24 そうめん(100円) 31 シャボン玉	25 お買物ごっこ(50円)	26 公園	27 ヨーヨー釣り(50円)	28 海に行こう! 水着と300円をご用意下さい	29 お休み

放課後デイサービス事業所の〜む 文/ 寺澤絵奈

新しくシール貼りを取り入れます。

6月に入り、暑い日が多くなってきましたが、皆さまはいかがお過ごしでしょうか。5月は室内での活動が多くありましたが、子供た

ちは室内でも元気に過ごしており、サイダー作りや工作もみんな張り切って過ごしていました!!

6月からは外の活動も増えていきますので、子供たちもより張り切って、元気に走り回る姿が見られると思います!しかし、外活動が増えると、様々な怪我の恐れも出てきますので、子供たちが無いように支援をしっかりと行っていきたいと思います!

話は変わりますが、ほくおうハウスに新しくシール貼りを取り入れようと、考えております。

シール貼りによる効果として、手先のトレーニングに繋がり、なおかつ、絵も子供たちが楽しく行えるような絵にする予定です。シール貼りだけではございませんが、子供たちの活動風景をフェイスブックに投稿していく予定ですので、ぜひぜひご覧ください!!

放課後デイサービス事業所にんぐる 文/ 中島 計樹

子供達の底知れぬパワーに驚く毎日。

6月に入り、遠足、運動会と外での楽しい活動が増えてきましたね?新しいお友達、クラスにも慣れてきたのではないのでしょうか?

暑い気温も続く中、こうえんハウスのお友達も元気に活動しています(^_^)☆僕も、こうえんハウスの子供達と触れ合っていく、もう半年が過ぎました。。なんだか、とても早く感じました(;▽;)

そんな中、子供たちの苦手な物や好きな物に気づいてしまいました。。好きな物、嫌いな物に対しての子供たちのパワーは、普段のパワーの

何倍もあり、普段では、見る事の出来ない力がありました(^・ω・^)子供達の底知れぬパワーに驚く毎日です!今後は、このパワーをうまく引き出した支援に生かさればと思います(^・ω・^)

また、お家では、「こんな事で、、」等たくさん教えてもらえればと思いますので、送迎の際や、お迎えに来ていただいた際に、スタッフに教えてください(^~^)



移動支援事業所 とろっこ

文/ 山川 圭一

暖かくなってきたので、お外へGO!GO!GO!

暑さが日ごとに増してまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

さて今回の移動支援では、5月27日(土)に行われました児童期の行事についてご報告をいたします。

網走のスポーツトレーニングフィールド(以下スポトレ)でゴーカートと面白自転車体験、

てんとらんどで昼食後、アスレチックの予定でしたが、午後から雨が降ってしまいアスレチックは中止しています。午前中は曇りで、スポトレに着くと子供たちはすぐに2人乗りのゴーカートに乗り、運転できる子は運転し、できない子はスタッフが運転し隣に乗って楽しんでいます。風を切りながら疾走する、子供たちの笑顔いっぱいの表情は素晴らしいもので、予定よりも多い5周を爆走しています!

また面白自転車では、2人乗りだけの利用かと思いましたが1人で乗れる子もいて、驚きとともに知らないこともあるんだなあと気づかされました。 てんとらんどでは、持ってきたお弁当をみんなで一緒に食べていましたが、次第にポツポツと雨が降り出し、「えー他にいくところないのー?」と意見がありました。 残念ながら結果に終わってしまいましたが、初めて行事に参加した子も常連の子もデイハウスとは違う、いきいきした表情を見せて楽しんでいました☆

支援に関しまして日時・時間などの変更がありましたら、早めにご連絡をいただけますようお願い申し上げます。



いつもと違う、イキイキとした表情で楽しむ姿に、日々の成長を気づかされた。

放課後等デイサービス ほっくる 7月の予定表



放課後デイサービス事業所ほっくる 毎週土・日曜日はお休みです。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
*	*	*	*	*	*	1 お休み
*	*	*	*	*	*	2 お休み
2 お休み	3 手芸	4 公園 (ゴミ拾い)	5 裁縫	6 SST 注意の仕方を考えようー	7 七夕	8 お休み
9 お休み	10 豚汁	11 SST 悪口を言われたら	12 グループワーク	13 豚肉チーズ巻き	14 ぼんち祭りに行こう! (500円程度ご用意下さい)	15 お休み
16 お休み	17 SST 友達が間違えている時の伝え方	18 電卓練習 ジェスチャーゲーム	19 納豆餃子	20 洗面、洗顔練習	21 手芸	22 お休み
23/30 お休み	24 量りの練習/脳トレ 31 掃除練習	25 肉じゃが	26 バスに乗って メッセに行こう (700円程度ご用意下さい)	27 公園 (ゴミ拾い)	28 海に行こう!	29 お休み



放課後デイサービス事業所 ほっくる

文/ 青山尚美

身だしなみや言葉遣いは、習慣化されるもの



お買い物へ行くと、色とりどりのフルーツや食べ物(*~*)遠足や運動会のシーズンですね! 新しいクラスや先生にも少しずつ、慣れてきたころでしょうか?

さて、ほっくるでは前月の会報にて、マナーや色々な作業を積み重ね練習していきたいと、書きましたがまずは基礎的な所で、手を洗う、歯磨き等、身だしなみの部分や言葉遣いの練習してもらっています。

身だしなみでは、その活動がある時には、しっかりとできるのですが、普段事業所に来ている時に手の洗い方を見てみると、石鹸はつけているけど、しっかりと洗えていなかったり、石鹸をつけていなかったり...また、洗顔、歯磨きは、お

家での様子を保護者の方にお伺いすると、意外と出来ていないことがわかりました(*~*)

身だしなみや言葉遣いは、習慣化されるものなので、事業所内でもマメに声掛けや一緒に取り組まないといけいない...と反省をし、現在は隣にスタッフが立って手を洗うようにしています。今後はキレイに洗えたらシールをつけてもらう、たまったら良いことがあるトークンを活用しながら、取り組んでいこうと考えています(*~*)

日本のプロレス界の父とも呼ばれる力道山の元でともに育ち、後にプロレス界ばかりではなく日本の格闘技界の礎を築いたともいわれるジャイアント馬場とアントニオ猪木。どちらも昭和を代表する偉大なプロレスラーであります。これまで幾度となく両者の対戦の話が出ながらも結局最後まで実現する事はありませんでした。(厳密には力道山が代表を務めていた日本プロレス時代に両者は計16回対戦し、全て馬場が勝利しています。)

これは馬場の方が年上でもあり「長身」や「元野球選手」という高い付加価値によって集客効果が見込まれるために、馬場を次世代のエースとして売り出そうと力道山が描いた「ブック」(いわゆる筋書き)であったとも言われています。その後色々あって馬場は全日本プロレス(以下全日)、猪木は新日本プロレス(以下新日)という団体を立ち上げ、共に独立を果たしました。ですので正確には「両者とも大スターとなりえた後に何故闘うことはなかったのか?」という事になります)

大スター同士の対決であり、興行的にもこれ以上はないというカードであるにも関わらず結局対戦が実現しなかった理由を、とりわけ馬場の視点から3つ挙げていきたいと思います。

①馬場サイドにうま味がない

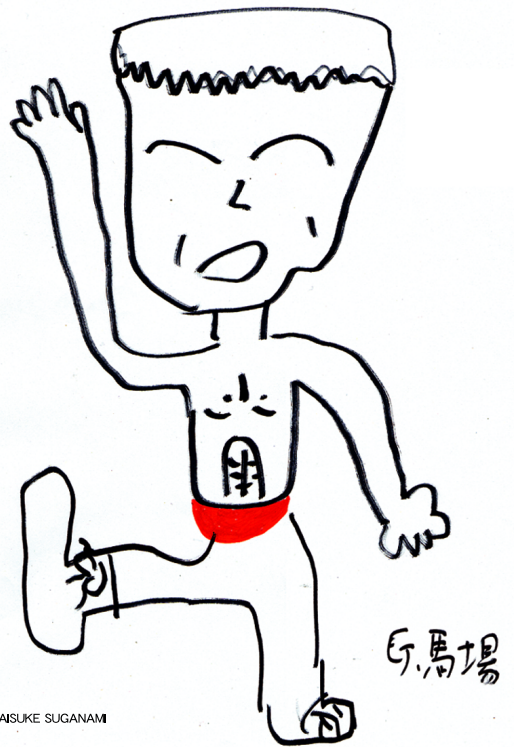
日本プロレス時代から序列は馬場>猪木という図式で世間も馬場の方が格上という評価であり、今更馬場が猪木に勝ったところで何もメリットに働く事はない…というのが大きな理由であったのではないかと僕は考えています。馬場から見ても猪木の方が格下なのですから、馬場が猪木に勝利というのが既定路線であり、引き分けや万が一にも土が付くとなると世間の評価は馬場=猪木、下手をすれば馬場<猪木となり、勝ったとしても評価は据え置きであるにも関わらず、引き分けでも結果として相対的にジャイアント馬場=全日のブランド価値が下がってしまうという懸念を抱いたのではないのでしょうか?

一連載



菅波大輔の言いたいことを言うコラム VOL.03

A.猪木



絵:DAISUKE SUGANAMI

中には数回対戦して馬場と猪木の双方がそれぞれ勝利を収めるという脚本にしたらいけないのではないかという声も挙がったそうですが、「猪木が一度でも馬場に勝つ」「馬場が一度でも猪木に負ける」という事でそれまでの馬場>猪木という図式が崩壊し、それによるデメリットの方が大きいのではないかと馬場は考えたのではないかと思います。(馬場はビジネスマンとして損得勘定に関しても極めてシビアな考えの持ち主であったそうです)

実は「馬場が負ける」という筋書きで対戦が実現するか?という話があったそうですが、やはりとある理由でそれも頓挫することになります(理由は後述)

②猪木が内容を反故にする恐れがあった

当時の猪木(新日)は「ストロングスタイル」を提唱しており今の格闘技界のフィールドに近い、いわゆる「ガチ」を売りにしていました。仮に事前に脚本を取り決めていようと、実際の試合で猪木が取り決めに反す恐れがあったのです(評価を覆すことができるなど、馬場に勝つことによる猪木のメリットが大きい為)

③代理戦争による格付け

馬場(全日)のバックには日テレ、猪木(新日)のバックにはNET(現テレ朝)がそれぞれついており、原則全日の試合は日テレ、新日の試合はNETがそれぞれ中継していました。二人が対戦することでそもそも中継はどの局がやるのかということから話がまとまらなかったそうです。

それだけではなく仮に二人が対戦し、もしどちらかが負けたとしたら『日テレ=読売=保守』『NET=朝日=革新』という図式の中に不等号がつくこととなり、あらゆるものが格付けされる恐れがあった為に周囲も反対して実現しなかったのではないかと考えています。

因みに先述した「馬場の負けブック」実現間近?の話ですが、馬場が負ける事で全日ブランドの価値が下がり、全日中継の視聴率も急落する恐れがある為に日テレが猛反対して実現しなかったというエピソードもあるそうです。

(次号へ続く)

●今月のテーマ その「事実」は「真実」なのか?(前編)



ホームヘルプサービス事業所
どんぐり 文/ 向井章人

利用者さんの調子や様子を見ながら
徐々にチャレンジ。

皆さんこんにちは♪気温も上がり、過ごしやすい気温になってきていますが皆さんいかがお過ごしでしょうか?

行動支援の利用者さんの調子は先月に比べると良くなってきており、アルミ缶踏み作業はハイペースに行うことが出来、買い物支援・温泉・

プール等の公共施設での活動も落ち着いて過ごせる日が増えてきています。

しかし、まだウォーキングには行けておらず、利用者さんの調子や様子を見ながら徐々にチャレンジしていこうと考えております。




INFORMATION

アルミ缶寄付について
皆さんにお願いがあります。

寄付して頂いたアルミ缶の袋の中に虫(コバエ)が大量に発生しているものや蟻が侵入してしまっているものがありますので洗浄した状態での寄付をお願いいたします。また、気温が高くなりカビもこれから発生しやすくなりますので缶がびちゃびちゃの状態ではなく、乾燥した状態のアルミ缶を寄付して頂けると非常に助かります。ペットボトル・スチール缶・惣菜が入っていたと思われるプラスチックの容器、電池等の混入も稀にありましたので寄付して頂く際に再度確認の方もお願いいたします。



 私たちのトムテのような存在。
中岡教授、ありがとうございます。 文/ 弓山祐子


日本赤十字北海道看護大学中岡教授が3月で定年退職され、活動の場所を札幌に移されるということで、管内のNPO法人関係者が集まって送別会をさせていただきました。

とむての森が掲げている「誰もが地域であたりまえに暮らせるために」の理念の実践に取り組むとき、高齢者宅の除雪に初めて取り組むとき、ボランティアの担い手を募るためのアンケート調査に取り組むとき、ボランティアセンター立ち上げに

取り組むとき、いつも、いつも中岡教授のご支援がありました。

とむての森だけでなく、管内のNPO法人の活動には欠かせない存在で、多大なるご協力をいただきました。いつも穏やかに、優しく、応援してくださいました。頑張っている法人だと言ってくださいました。「NPO法人の役割」を実践していく管内のNPO法人を、これからもどうぞよろしくお祈りします。時々のお祈りを待ってま〜す!!

平成29年度 新入会員様

 私たちは皆様のご協力で福祉活動を行っています。心から御礼申し上げます。

◆正会員(議決権あり)

・オホーツク社会福祉専門学校

◆正会員会員(議決権なし/寄付金あり)

- ・(株)トガシ米店
- ・鈴木 僚介
- ・渡辺 力ヨ子
- ・佐藤 ミヨ子
- ・橋 啓子
- ・及川 久美子
- ・佐藤 恵子
- ・春日 順子
- ・藤井 陽子
- ・佐藤 てる子
- ・新関 宮子
- ・江尻 明美
- ・林 順子
- ・山下 朋子
- ・澁谷 良子
- ・上野 真理
- ・中村 みどり
- ・伊藤 恵子
- ・上田 みつ子
- ・金丸 多美子
- ・石井 里美
- ・岡野 耕司
- ・箭原 五輪夫
- ・近藤 正
- ・細矢 光男
- ・山家 充
- ・西島 亨史
- ・熊谷 敏幸
- ・長谷川 太樹
- ・新田 幸代

◆会員(議決権なし/寄付金なし)

- ・轡田 真治
- ・伊藤 小枝
- ・竹下 一彦

◆賛助会員

- ・(株)向井設備
- ・高橋 正和
- ・(有)北興レンタルリース
- ・古瀬 康紘

(5月末日現在/順不同、敬称略)

とむての森ではいつもトイレットペーパー・ティッシュペーパー・タオル等のご寄付を頂いており、大変助かっています。引き続きどうぞよろしくお祈りいたします。



今月もみなさまから寄贈をしていただきました。ご協力に感謝しています。ありがとうございます。

(とむての森 スタッフ一同)

●小野寺 美徳 様

・アルミ缶

●田中 真由 様

・鉛筆削り

●北見ローソンひかりの店 様

・牛乳パック

●西川 美夕紀 様

・アルミ缶

●宮林 幸子 様

・ティッシュペーパー・トイレットペーパー・アルミ缶・ボトルキャップ・リングブル

●中川 徳子 様

・牛乳パック

●柴山 ひみ子 様

・アルミ缶

●安藤 初男 様

・ゆで卵

●瀬口 春華 様

・アルミ缶、ティッシュペーパー、トイレットペーパー

●小椋 利枝 様

・絵本

●葛木 有希子 様

・牛乳パック

●馬淵 由美 様

・アルミ缶、リングブル、ボトルキャップ、トイレットペーパー

●本田 千鶴子 様

・アルミ缶

●鈴木 磨美 様

・リングブル

●中村 洋子 様

・アルミ缶

INFORMATION

寄贈のお願いです!!

ちょっと困ってますので。

*春の模様替えや引越などで不用になった4.5畳以上のじゅうたんがあるご家庭はありませんでしょうか?ご協力をよろしくお願い致します。

急ぎのお願いがあります。

ウエスにする材料が不足しています。ご家庭で不要になったバスタオルなど、タオル素材のものでしたら、どんなものでもかまいません。ご協力をお願いいたします。



夢の貯金箱

わたしたちは日本財団「夢の貯金箱」を応援しています。

●日本財団様が運営している「夢の貯金箱」は、みなさんの「夢」を集めて大きくし、本当に支援を必要としている人たちに届ける貯金箱です。(日本財団パンフレットより)

とむての森では本部隣のベーカリーカフェ ローフ前に「夢の自動販売機」を設置しています。この自動販売機で飲み物を購入すると、1本につき10円が、夢の貯金箱に寄付される仕組みとなっています。みなさん、近くにお越しの際は、ぜひご協力をお願いいたします!

日本の買物でだけかを幸せにするしくみ。

イオン 幸せの黄色いレシート

since 2001

買物 → レシート → 選ぶ → 1円 → 幸せ!!

●とむての森はイオン北海道(株)イオン北見店様の「イオン・デー」に実施されている「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」に登録をさせていただいています。毎月11日は「イオン・デー」です。イオンで買物をして、黄色いレシートを「とむての森」のBOXに入れてくださいね!! よろしくお祈りいたします。

TOMUTE NO MORI NETWORK



- ふれあい@とむてホーム**
 - ・本部・ホームヘルプサービス事業所「どんぐり」・移動支援事業所「とろっこ」・就労支援事業所「すてっぶ」
 - ・ふれあいホーム「のびのび」1号館・地域たすけあい&とむてサロン「きっじゅ」
 - 北海道北見市公園町166番25 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
 - 携帯 080-1892-4918 MAIL tomute-m.agate@docomo.ne.jp
- ふれあい@あったかホーム**
 - ・ベーカリーカフェ ローフ・生活支援事業所「ほっぷ」・studioブレーメン・ふれあいホーム「のびのび」2号館
 - 北海道北見市公園町166番29 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- ふれあい@しゅんこうハウス**
 - ・日中一時支援事業所「つくしんぼ」・ふれあいホーム「のびのび」3号館
 - 北海道北見市春光町1丁目24-9 TEL.0157-32-8715 FAX.0157-32-8716
- こうえんハウス**
 - ・放課後等デイサービス事業所「にんぐる」・相談支援事業所「りーふ」
 - 北海道北見市公園町137番48 TEL/FAX.0157-22-8771
- ほくおうハウス**
 - ・放課後等デイサービス事業所「の一む」
 - 北海道北見市北央町90番地8 TEL/FAX.0157-24-8003
- みわハウス**
 - ・生活支援事業所「ほっぷ」・手作り雑果専門店SAI
 - 北海道北見市西三輪3丁目746-27 TEL.0157-33-5025

